

関係各位

福岡県米・麦・大豆づくり推進協議会  
(事務局：JA全農ふくれん営農開発部営農総合課)  
(公印省略)

営農情報 1

麦の赤かび病防除の徹底について

本年の麦については、2月以降の降水量が多く、麦踏み等の中間管理作業が十分に実施できなかったため、出穂のバラつきが見られています。また、出穂期以降、高温で経過し、数日周期で雨が降っているため、赤かび病が発生しやすい条件となっています。

高品質で安全な麦生産のため、赤かび病に弱い品種に限らず、2回防除の速やかな実施による赤かび病対策の徹底をお願いします。

なお、農薬の使用に当たっては、下表を参考に、使用期限の収穫前日数に留意いただき、散布願います（詳しくは地域の栽培こよみをご参考ください）。

【参考】6年産麦の予想成熟期

調査場所	播種期	品種	予想成熟期
農産部 (筑紫野市)	11/20	チクゴイズミ	5/22
		ちくしW2号(ラー麦)	5/21
	11/24	はるさやか	5/12
筑後分場 (大木町)	11/20	シロガネコムギ	5/19
		ちくしW2号(ラー麦)	5/16
	11/24	はるか二条	5/12

※農林業総合試験場における麦作況試験調査(4月15日現在)による。

予想成熟期は、4月15日以降の気温が平年並で経過した場合の予測値。

以上